

授 業 科目名	【 G 】	倫理学	区 分		開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	倫理学	その他参照			【 H 】 1		【 H 】 2
科目区分	基本科目：【G・H】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・一・公民・一）							
授業形態	オンライン授業（複合型A）							
担当形態	単 独	【 G 】 教員の免許状取得のための（中社必修・一・公民必修・一）科目						
		【 H 】 教員の免許状取得のための（中社必修・一・公民必修・一）科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項：「哲学、倫理学、宗教学、心理学」（中一種免社会・高一種免公民）							
サブ タイトル	倫理的に考えるとは？					担当者	近藤 弘美	
授業概要	【概要】	この講義では、倫理的判断を考察する上でいくつかの代表的立場を説明し、私たちが日常的に「～は良い」「～は悪い」「～すべきである」「～すべきでない」と考える理由を探求する。「倫理」学という名の通り、学問である以上誰もが納得する理由や根拠が必要である。そのような理由や根拠を検討する。さらに、生命倫理における現代に特有な事例を取り上げながら、実際に倫理的に考えるスキルを身に付ける。基本的には講義形式の授業であるが、適宜映像教材を使用する。						
	【到達目標】	1. 毎回取り上げる立場や主張を正確に理解し、説明ができる。 2. 日常的な問いと関連づけることができる。 3. 学期末達成度テストにおいて、自らの考えを適切に表現できる。						
履修条件	予備知識は必要なし。							
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		－（当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－（当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		◎（よく当てはまる）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－（当てはまらない）					
他科目との 関連性	近代思想史Ⅰ、近代思想史Ⅱの履修が望ましい。							
教科書	第1回～第9回：毎回プリントを配布する。第10回～第14回：教科書『なぜ生命倫理なのか－生と死をめぐる現代社会の見取り図』を使用し、毎回プリントを配布する。							
参考書	授業中、適宜紹介する。							
評価方法	各回授業内ミニテスト(50%)及び学期末達成度テスト(50%)を総合的に評価する。							
フィードバック 方法	ミニテストに関しては、毎回解答のフィードバックを行う。学期末達成度テスト返却の際、個別コメント及び模範解答を提示する。							
評価基準	授業内容についてよく理解した者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者は、その程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。学期末達成度テストの未受験など、評価不能の場合は「F」とする。							

授 業	【 G 】	倫理学	区 分	開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
科目名	【 H 】	倫理学	その他参照		【 H 】 1		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	倫理的に考えるとは？ 倫理的相対主義「絶対的な倫理的基準はないのだろうか」						
	予習：	「道徳」「倫理」という言葉について調べる。(90分)		復習：	倫理的相対主義の問題を整理する。(90分)		
2	文化的相対主義「国や文化によって良いことは異なるのか」						
	予習：	世界の多様な文化や慣習について調べる。(90分)		復習：	文化的相対主義の要点、問題をまとめる。(90分)		
3	倫理的主観主義「良いことや悪いことは、個人の好みによって決まるのだろうか」						
	予習：	「客観的」「主観的」の意味を調べる。(90分)		復習：	倫理的主観主義の要点、問題をまとめる。(90分)		
4	倫理的利己主義「自分の利益のみを考えて行為すべきなのか」						
	予習：	利己的行為の具体例を考察する。(90分)		復習：	倫理的利己主義の要点、問題をまとめる。(90分)		
5	社会契約説「お互いの権利を守るための規則」						
	予習：	社会的規則がない自然状態を考察する。(90分)		復習：	社会契約説の要点、問題をまとめる。(90分)		
6	進化論的倫理学「なぜ私たちは倫理的ふるまいを行うのか」						
	予習：	生物学と倫理学の相違を考察する。(90分)		復習：	進化論的倫理学の要点、問題をまとめる。(90分)		
7	功利主義「みんなを救うために1人を犠牲にしても良いのだろうか」						
	予習：	トロツコ問題について調べる。(90分)		復習：	功利主義の要点、問題をまとめる。(90分)		
8	義務論「真実を告げることは常に良いことなのだろうか」						
	予習：	殺人者に真実を告げるべきかについて考察する。(90分)		復習：	義務論の要点、問題をまとめる。(90分)		
9	徳倫理学「性格の良い人が嘘をついても許されますか」						
	予習：	性格の良い人がもつ性質を挙げる。(90分)		復習：	徳倫理学の要点、問題をまとめる。(90分)		
10	ケアの倫理「罪を犯した身内をかくまうことは許されるのだろうか」						
	予習：	ハイントのジレンマについて調べる。(90分)		復習：	ケアの倫理の要点、問題をまとめる。(90分)		
11	生命倫理「理想の赤ちゃんを手に入れるために受精卵を操作することは、許されるのだろうか」(AL)						
	予習：	「救世主兄弟」について調べる。(90分)		復習：	生殖補助医療技術の倫理的問題を整理する。(90分)		
12	生命倫理「人工妊娠中絶は殺人であるのか」(AL)						
	予習：	中絶に対するカトリックの見解を調べる。(90分)		復習：	人工妊娠中絶の倫理的問題を整理する。(90分)		
13	生命倫理「脳死は人の死であるのか-臓器移植と死の定義-」(AL)						
	予習：	脳死の条件について調べる。(90分)		復習：	脳死判定基準、臓器移植の倫理的問題を整理する。(90分)		
14	生命倫理「安楽死を選択することは正当化されうるのか」(AL)						
	予習：	安楽死の事例を調べる。(90分)		復習：	安楽死の倫理的問題を整理する。(90分)		
15	学期末達成度テストの実施及びその解説						
	予習：	これまでの配布資料を見直す。(90分)		復習：	テストの見直し及び解説を再度確認する。(90分)		
その他	特になし						
	※G・Hカリ:【選択必修修(A)】						